

10月第3日曜日

# JMS(ジャパン・マンモグラフィ・センター)



## JMSとは・・・?

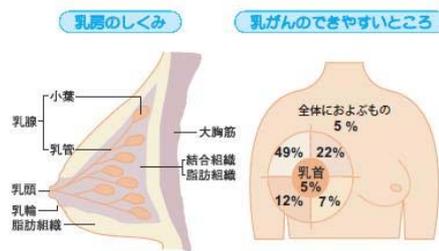
仕事や子育てなどで多忙な平日を過ごしている女性のためにNPO法人J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）が全国の医療機関に呼びかけた「10月第3日曜日に全国どこでもマンモグラフィ検査が受診できる環境作り」への取り組みです。当院では2013年に初めて賛同医療機関として参加しました。



## 乳がんとは?

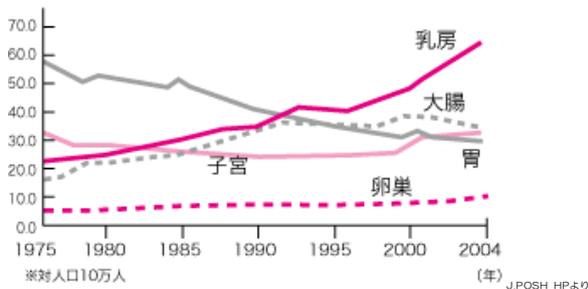


乳がんは、乳房の中の小葉組織（母乳を作るところ）や乳管組織（母乳を乳首まで運ぶ管）から発生する悪性腫瘍です。乳房の変化に気付かず放置していると、がん細胞が繁殖して乳房の外にまで広がり、リンパや血液の流れによって、肺や肝臓、骨など乳房から離れた臓器にまで及びます。しかし、**早期発見が出来れば「治るがん」**です。

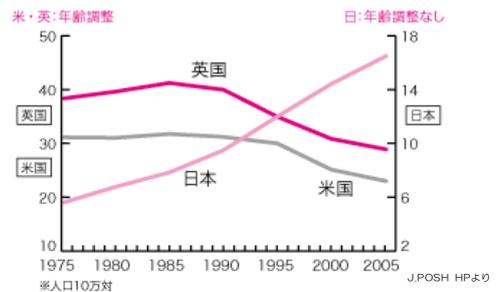


## 日本の乳がん事情

日本では、乳がんにかかる女性が年々増えており、**女性の悪性疾患の第1位**です。今では年間約5～6万人の女性がかかると推定されています。また亡くなる方も、ここ50年間で7倍にも増えています。年齢的には、**40歳代～50歳代**、閉経の前後にある女性に一番多く、次いで30歳代、60歳代に多く、少数ではありますが20歳代の女性、70歳代以上の女性、また男性にも発症がみられます。



乳がん罹患率



日・英・米の乳がん死亡率の比較

## 乳がん検診の大切さ

乳がんは**早期に発見できれば「治るがん」**です。また、早期発見ができれば乳房を温存しながらわずかの切除手術でがんを取り除くことも可能です。しかし、早期発見するには乳房を触っているだけでは気づけないことがほとんどです。**乳がんにはとても小さな石灰化や触れても気づかないくらいのしこりがある場合もあります。**定期的な画像検査を取り入れた乳がん検診を受けることでこれらの異常を発見できます。



乳がんの10年生存率 (1990年治療開始)

